

小・中学校の1人1台端末を更新

～ICT活用による持続的な学びの環境を提供～



現在の焼津文化会館の外観

令和7年度 補正予算

焼津文化会館大規模改修事業(債務負担行為)

Q 大規模改修事業の内訳は。

A 今回の債務負担行為の変更は、不調となった建築工事関連部分について減額をするものであり、残額の7千7百万円は、舞台幕の維持管理を行うものである。
Q 今回の不調による工期への影響はあるか。

A 改めて積算し、建築工事関連予算を提出させていただく予定であるが、工期については、当初予定していた令和9年度よりも遅れることも想定している。

河川愛護事業費

Q 減額となった理由は。

A 土のう袋等の回収について、当初約7万袋を見込んでいたが、事業の進捗を整理し、約6万3千袋で対応できることとなったため、その分が減額となった。

産業立地促進事業助成費

Q 当初予算の60%が減額となっているが、進出を予定した企業が計画を変更したのか。

A 当初9件の補助金交付を予定していたが、昨今の物価高騰等の影響で企業からの申し出により6件が来年度以降へ延期となった。

勤労者住宅資金貸付事業費

Q 減額に至った状況は。

A 令和3年度から新規の受付を停止しており、期間が10年間となっているため、毎年期限が到来したのものについては減額となっていく。また、繰上返済を行う方もいるので、その場合も減額となる。

令和8年度 当初予算

小・中学校教育ICT環境整備事業費

Q 購入するパソコンの台数は。

A 予備機を含め、全部で1万271台を購入する予定である。

Q 端末にあわせて、ソフトウェアも更新するのか。

A 端末自体にソフトウェアが入っているのではなく、ネット上で使用しているため、特に更新はない。

Q 引き続きChromebookを使うのか。

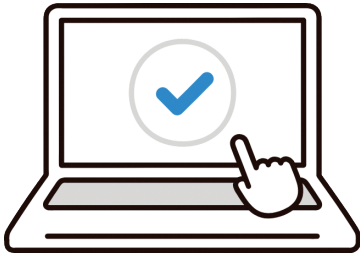
A 引き続き使う。



DX推進事業費

Q スマートロックを設置する施設、目的、金額は。

A 設置は、各小学校の体育館とグラウンドのナイター施設、漁船員テニス場、大井川体育館、田尻スポーツ広場を予定し、鍵をスマートロックにすることで、施設のキーボックスを開けて鍵を取り出し、開錠することができ、そのため、施設予約から使用まで、インターネットを通じて、どこかへ行かなくても利用できるようにすることを目的としている。導入費用は、約1300万円を予定している。



校内教育支援センター（心の教室）事業費

Q 予算が増額している理由は。

A 令和7年度は、6時間勤務と4時間勤務の学校があったが、令和8年度は、全校で6時間勤務とすることによる。



困りごとマルっとサポート（重層的支援体制）事業費

Q 完結する事案と継続的支援となる事案の割合はどうか。

A 令和7年度について、25世帯の約70人を会議にかけ、4世帯の約16人が完結となった。それぞれの支援が、子ども、高齢者、障害、困窮という形で確立している中で重層的事業を行うという事は、制度に落とせる状態になったところが完結ということになる。

可燃ごみ収集事業費

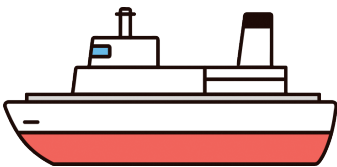
Q かなりの額が増加しているが、増額の根拠は。

A 「クリーンセンター志太」として仮宿へ移転する清掃工場が、令和8年9月からの試運転を経て、令和9年1月から本格稼働となることから、今まで高柳と一色に運んでいたものが、全て仮宿に運ばれるため、収集運搬距離の増加、車両台数の増加、作業員の増加などを見込み、可燃ごみ収集運搬事業の委託料が約1億7400万円の増額となっている。

クルーズ船誘致事業費

Q 予算の内訳は。

A 委託料として1780万円、その他旅費等で約27万円となる。



Q 具体的に委託するイベント内容の想定はあるのか。

A イベントの具体的な内容は詰まっていないが、委託料には、イベント開催経費以外にも、セキュリティ関係の経費なども含まれているので、その中での開催となる。

公園施設長寿命化対策事業（社交金）（防災安全）

Q 清見田公園噴水施設のリニューアル工事のスケジュールは。

A 2回に分けて工事を行う予定で、令和8年度の夏までは使っていないが、秋から工事に入る。令和9年度は、残りの工事を行うため、1年間の休止となる予定である。



現在の清見田公園噴水施設